

国民体育大会

第71回



男女総合 (天皇杯) **5位入賞** 女子総合 (皇后杯) **7位入賞**



千葉県競技力向上推進本部
躍進チームちば

Vol.11

あとひとつ!



千葉県選手団団長
千葉県知事

森田 健作

千葉県を代表して冬季大会・本大会に出場した総勢601名の選手団の皆様、「希望郷いわて国体」において、天皇杯得点5位入賞・皇后杯得点7位入賞、誠にありがとうございます。天皇杯は昨年引き続きの連続入賞、皇后杯は8年連続入賞を成し遂げました。

この素晴らしい結果は、一つでも上の順位に進むという意味で、「あとひとつ!」を合言葉に、目の前の戦いに全力で立ち向かった、一人一人の思いが結集して掴み取った成果であると実感しています。その思いが、多くの県民に「勇気」と「感動」を与えてくれました。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックでは、本県でも8競技の開催が決定されました。事前キャンプ地として、県内各地でも世界各国のアスリートをお迎えする予定です。引き続き、関係者の皆様には「スポーツ立県ちば」の一層の推進に向けて、御支援と御協力をお願いしますとともに、来年の「愛顔(えがお)つなぐえひめ国体」での「チームちば」の更なる活躍を期待いたします。

水泳



天皇杯
7位

皇后杯
7位

競泳監督/岡田 昌之 森 謙一郎
飛込監督/谷内 寛 OWS監督/加藤 宗人

☆競泳

- 成年男子/フリーリレー 2位 川崎・松元・山元・平井(健)
メドレーリレー 3位 安田・小日向・平井(健)・松元
50m自由形 4位 川崎 駿
100m自由形 4位 松元 克央
400m自由形 5位 松元 克央
200m個人メドレー 7位 平井 健太
- 成年女子/200m個人メドレー 2位 寺村 美穂
100m平泳ぎ 4位 寺村 美穂
メドレーリレー 7位 白井・寺村・平野・樋口
- 少年男子B/フリーリレー 7位 市川・今西・野呂・大谷
- 少年女子A/メドレーリレー 1位 湯原・徳永(彩)・徳永(美)・持田
200m背泳ぎ 2位 湯原 利佳
100m自由形 2位 持田 早智
フリーリレー 2位 柏崎・徳永(美)・奥田・持田
400m個人メドレー 5位 柏崎 清花
200mバタフライ 5位 山川 唯巴
50m自由形 8位 込山 瞳

- 少年女子B/100mバタフライ 2位 飯塚 千遥
メドレーリレー 3位 松島・鈴木・飯塚・松村
50m自由形 5位 飯塚 千遥
100m自由形 6位 松村 多恵
100m平泳ぎ 8位 鈴木 菜々花

☆飛込

- 成年女子/飛板飛込 5位 岩崎 莉奈
高飛込 4位 岩崎 莉奈

☆OWS

- 男子/1位 平井 康翔

愛媛国体に 向けてのコメント

岩手国体から新設されたオープンウォーター(優勝)を含め、水泳全5種目出場でさらに得点力アップ目指し、選手・コーチ・トレーナー・オールスタッフで挑みます。



陸上

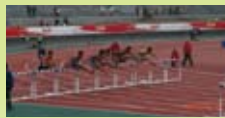


天皇杯
6位

皇后杯
5位

男子監督/伊東 謙二
女子監督/秋葉 麻帆

- 成年男子/100m 2位 川上 拓也
400m 6位 酢崎 充洋
800m 6位 梅谷 健太
400mH 3位 石田 裕介
走幅跳 5位 毛呂 泰紘
- 成年女子/800m 5位 大森 郁香
5000m 7位 青山 瑠衣
走高跳 3位 神坂 莉子
- 少年男子/100m 4位 瀬尾 英明
400m 5位 伊東 利来也
3000m 5位 安田 博登
三段跳 5位 一戸 和成
棒高跳 6位 尾崎 駿翔
ハンマー投げ 3位 山本 令央
- 少年女子/100m 5位 原田 愛蘭
400m 3位 秦野 南美
800m 3位 石川 英沙
3000m 3位 加世田 梨花
400mH 1位 村上 夏美



愛媛国体に 向けてのコメント

選手とスタッフのコミュニケーションを深め、競技力と意識の向上のもと、出場選手全員の入賞と天皇杯獲得を狙います。

テニス



- 成年男子/2回戦敗退
- 成年女子/1回戦敗退
- 少年男子/2回戦敗退
- 少年女子/2回戦敗退

愛媛国体に 向けてのコメント

愛媛国体では、4種別すべて入賞を目指し、天皇杯3位以内となり、「常勝チームちば」を復活させます。



ボート



少年男子監督/魚地 利明

- 成年男子/(ダブルスカル) 予選敗退
- 少年男子/(ダブルスカル) 5位 越川 智宏 木村 太一



愛媛国体に 向けてのコメント

岩手国体では、少年男子ダブルスカルで入賞することができました。愛媛国体では少しでも多く本国体に出場できるように強化を図っていきます。

サッカー



天皇杯
7位

成年男子監督/木村 哲昌

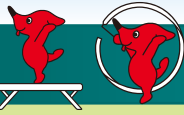
- 成年男子/3位 中島 宏海 藤本 修司 秋葉 信秀 小石 哲也 濱屋 祐輝 宮内 亨 秋葉 勇志 村田 翔 田中 俊哉 棚橋 雄介 庄司 圭佑 白杵 裕太 島田 祐輝 上松 瑛 二瓶 翼
- 少年男子/1回戦敗退



愛媛国体に 向けてのコメント

愛媛国体こそはと、本協会・監督・選手一丸となって、久しぶりの3種別出場・天皇杯上位進出を目指して、良い準備をして精一杯頑張ります。

体操



天皇杯
1位

皇后杯
4位

成年男子監督／蒲原 彰吾 少年男子監督／大竹 秀一
少年女子監督／神崎 俊 新体操少年女子監督／塩屋 恵美子

- 成年男子／1位 吉岡 知紘 野々村 笙吾 谷川 航
菅 和磨 早坂 尚人
 - 少年男子／1位 湯浅 賢哉 谷川 翔 中川 将径
鈴木 茂斗 杉本 海誉斗
 - 少年女子／4位 花島 なつみ 村山 千陽菜 野々村 璃
青木 梨奈 日沖 愛子
- ☆新体操
- 少年女子／1位 吉越 彩恵 堂園 明香里 志間 菜乃子
石井 陽向 財津 莉奈



愛媛国体に向けてのコメント

三種別が優勝(少年男子は4連覇)し、念願の頂[天皇杯]を獲得した昨年から、連覇に向けて四国の地へ最強布陣で臨みます。

バレーボール



- 成年女子／1回戦敗退
- 少年女子／2回戦敗退



愛媛国体に向けてのコメント

岩手国体では成年女子・少年女子が出場し、両種別とも入賞には届きませんでした。この悔しさを弾みに、愛媛国体では「全種別出場」「天皇杯優勝」を目指します。

ホッケー



愛媛国体に向けてのコメント

成年・少年全ての種別において、愛媛国体に向けた強化練習・合宿・県外遠征を重ね努力していきます。県民の皆さまの期待に沿えるよう、監督・選手一丸となって上位入賞を目指します。

バスケットボール



成年男子監督／砂明利 明仁

- 成年男子／5位 小野寺 翔 横山 拓巳
小松 雅輝 古牧 昌也
穴倉 光 臼井 拓也
森山 翔太 出羽 峻一
山田 侑樹 宇田川 一馬
星野 拓海
- 少年男子／1回戦敗退



愛媛国体に向けてのコメント

千葉県バスケットボール協会が一般社団法人になりました。愛媛国体へ向けに強化を進め全種別入賞を目指します。

ボクシング



成年男子監督／菅根崎 武吉
少年男子監督／石井 大伸 西 幸夫

- 成年男子／ライトヘビー級 2位 宮内 良
ライト級 5位 齋藤 陽二
ミドル級 5位 西邑 蓮
- 少年男子／ミドル級 1位 根本 拳太
ライトフライ級 5位 小川 寛樹



愛媛国体に向けてのコメント

岩手国体では国体入賞にあと一步のところでした。愛媛国体では「全員入賞」「国体入賞」を合言葉に一丸となって頑張ります。

卓球



- 成年男子／1回戦敗退
- 少年女子／予選敗退



愛媛国体に向けてのコメント

岩手国体での悔しさをバネに、愛媛国体では全種別出場・入賞を目指し、監督や選手、連盟共々日々精進致します。

レスリング

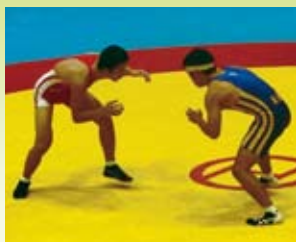


天皇杯
4位

皇后杯
1位

成年男子・女子監督／吉田 雅明
少年男子監督／鈴木 俊英

- 成年男子／フリー-61kg級 3位 高安 直人
フリー-125kg級 5位 宮原 将裕
グレコ71kg級 5位 神田 航也
- 少年男子／フリー-50kg級 3位 服部 大虎
フリー-60kg級 3位 伊藤 謙心
グレコ74kg級 3位 井筒 勇人
グレコ84kg級 3位 佐々木 雄大
グレコ96kg級 2位 白井 達也
- 女子／フリー-53kg級 1位 須崎 優衣



愛媛国体に向けてのコメント

岩手国体では、東京五輪を担う男女選手が活躍し、初代皇后杯優勝を獲得し、天皇杯は、4位入賞しました。愛媛国体で、皇后杯連覇と天皇杯獲得を目指します。

栄光を目指して2016チームちば

トライアスロン



天皇杯
2位

皇后杯
1位

成年女子監督／太田 麻衣子

- 成年男子／入賞なし
- 成年女子／1位 上田 藍
2位 加藤 友里恵

福井国体に 向けてのコメント

成年女子では2連覇。成年男子では初優勝の完全勝利を目指します。



ソフトテニス



天皇杯
4位

皇后杯
2位

成年男子監督／斉藤 広宣
成年女子監督／堀越 浩
少年女子監督／藤原 純一

- 成年男子／6位 的場 彬 森田 祐哉
黒羽 祥平 林田 和樹
高月 拓磨
- 成年女子／6位 柿崎 あやの 神谷 絵梨奈
黒木 瑠璃華 齊藤 香純
大久保 京香
- 少年女子／4位 館 桃香 肥後 輝
芝崎 百香 宮本 菜月
松尾 七海

愛媛国体に 向けてのコメント

全種別出場し、入賞を目指します。愛媛国体目標は「総合優勝」。



カヌー



天皇杯
5位

スラローム監督／井田 涼介
スプリント監督／菅澤 俊明

- 成年男子／SLK1 15G 7位 山本 嶺
- 少年男子／SPC2 200m 2位 八角 周平 鈴木 涼太
SPC2 500m 1位 八角 周平 鈴木 涼太
- 成年女子／入賞なし
- 少年女子／SPK1 200m 6位 藤井 南帆
SPK4 200m 5位 柳堀・高野 諷訪・高橋
SPK4 500m 4位 柳堀・高野 諷訪・高橋

愛媛国体に 向けてのコメント

女子C1種目が追加され変化の年となる愛媛国体では、スタッフ団結・選手強化により更なるチーム力向上、若手で届かなかった部分を目指します。



相撲



天皇杯
8位

少年男子監督／角田 昌

- 成年男子／予選敗退
- 少年男子／5位 ビャンパスレン
石田 航也
伊藤 周
水間 龍
長谷川 柗平

愛媛国体に 向けてのコメント

岩手国体では、強化合宿での稽古の成果が現れた年でした。愛媛国体では更なる結果が残せるよう選手・監督一丸となり頑張ります。



フェンシング



- 成年男子／予選敗退



愛媛国体に 向けてのコメント

全種別出場そして入賞を目指し、一からやり直して最強のチームで愛媛国体をかけぬけます。

馬術



天皇杯
2位

監督/伴 孝徳

- 成年男子/水山 大輔(トッスコア1位 スピード&ハンディネス2位)
福島 大輔(六段障害飛越1位 標準障害飛越3位)
- 成年女子/福島 章(標準障害飛越1位)
- 少年/木村 早希子(標準障害飛越1位 トッスコア2位)
下野 あすみ(スピード&ハンディネス6位)
松尾 涼(馬場馬術8位)
リレー1位 木村 早希子 下野 あすみ



愛媛国体に向けてのコメント

岩手国体では天皇杯2位の成績でした。愛媛国体では天皇杯獲得を目標に、出場全競技種目での入賞を目指し、人馬の強化を行っていきます。

ウエイトリフティング



皇后杯
3位

監督/長谷川 強

- 成年男子/53kg級スナッチ 1位 佐野 優図
- 女子/63kg級スナッチ 1位 安藤 美希子
63kg級クリーン&ジャーク 1位 安藤 美希子
- 少年男子/77kg級スナッチ 3位 吉井 暖登
77kg級クリーン&ジャーク 5位 吉井 暖登



愛媛国体に向けてのコメント

愛媛国体に向けて、ウエイトリフティングは千葉県一丸となって強化に取り組みます。昨年度導入された女子を中心にさらなる得点獲得を目標として頑張ります。

柔道



天皇杯
5位

皇后杯
7位

成年男子監督/中濱 真吾
成年女子監督/加藤 栄一

- 成年男子/3位 青木 大 下山 徳大 地崎 亮祐
下和田 翔平 加藤 博剛
- 成年女子/3位 角田 夏実 ヌンイラ 華蓮
井坂 希望



愛媛国体に向けてのコメント

全種別出場、入賞を目指し、一体となって総合優勝を目指します。

空手道



監督/馬場 秀和

- 成年男子/入賞なし
- 成年女子/入賞なし
- 少年男子/入賞なし
- 少年女子/組手 4位 相内 美空



愛媛国体に向けてのコメント

選手・コーチ一丸となって、練習に励み、全員が愛媛で入賞を目指します。

バドミントン



皇后杯
6位

少年女子監督/高瀬 秀雄

- 少年女子/3位 有川 友理奈 小沼 みなみ 岡部 天

愛媛国体に向けてのコメント

愛媛国体では、岩手国体の成績を維持することはもちろん、1点でも多くのポイントを獲得できるように強化に努めます。



ライフル射撃



監督/保谷 憲久

- 成年男子/入賞なし
- 成年女子/10mS40W 2位 千葉 朝美
10mP40W 4位 千葉 朝美
- 少年男子/BP40JM 8位 河野 智
- 少年女子/BP40JM 7位 藤井 晴香

愛媛国体に向けてのコメント

関東ブロック大会では全種目突破。愛媛では天皇杯・皇后杯入賞をめざします。



弓道



少年男子監督/鈴木 稔
少年女子監督/早川 輝行

- 成年男子/遠的 7位 伊藤 隆司 木川 寿真 小川 幸彦
- 成年女子/予選敗退
- 少年男子/遠的 3位 近的 6位
和泉 敦也 中島 巧 森 富太郎
- 少年女子/近的 8位 飯塚 律子 石毛 真帆 菅原 未彩



愛媛国体に向けてのコメント

岩手国体では、4種別で参加し、4種目入賞致しました。愛媛国体では、全種別一丸となって総合優勝を狙います。

ゴルフ



天皇杯
3位

皇后杯
8位

成年男子・女子監督/鈴木 久男

- 成年男子/1位 小泉 正樹
宮内 孝輔
榎山 勝弘
- 女子/8位 工藤 優海
吉田 優利
長野 未祈
- 少年男子/入賞なし



愛媛国体に向けてのコメント

成年男子3度目の優勝。「ゴルフ強豪千葉県復活。」少年男子・女子も愛媛で飛躍し総合優勝を手中に!

ソフトボール



天皇杯
5位

皇后杯
2位

少年女子監督／佐藤 洋介

- 少年女子／1位 伊藤 貴世美 佐久間 桃香
切石 結女 甲野 紘加
上杉 緋呂 川上 真奈
須見 友香 小野寺 詩織
辻 楓 八木 伶菜 隈元 愛子
小澤 彩稀 佐藤 有紗



愛媛国体に向けてのコメント
愛媛国体に向けて、「やればできる」を合い言葉に少年女子の優勝を励みとして、少年男子・成年男子・成年女子の強化を図ります。

剣道



皇后杯
5位

成年女子監督兼選手／中川 久美子

- 成年男子／1回戦敗退
- 成年女子／2位 中川 久美子 鷹見 由紀子
岡末 杏菜
- 少年男子／1回戦敗退

愛媛国体に向けてのコメント
愛媛での躍進を目標に、全種別の競技力向上を図って更なる強化に邁進します。



アーチェリー



- 少年女子／1回戦敗退



愛媛国体に向けてのコメント
愛媛国体に向け、より一層の練習に励み、天皇杯皇后杯入賞を目指します。

ラグビーフットボール



天皇杯
8位

成年男子監督兼選手／深山 光一

- 成年男子／3位 深山 光一 為成 智広
堀口 裕二 小池 辰弥
山本 秀文 日高 健
石橋 達也 石本 海斗
畠中 大士 浅利 哲哉
村岡 誠一郎



愛媛国体に向けてのコメント
少年・女子・成年の3種別国体出場を勝ち取り、愛媛国体で「チームちば」として、旋風を巻き起こすスポーツ立県ちばの躍進を目指します。

ハンドボール



天皇杯
5位

成年男子監督／飯名 剛士
成年女子監督／元嶋 智和

- 成年男子／4位 田中 直樹 佐藤 奏吉 酒井 雅彦 井沼田 賢一
小川 隼平 池田 優輝 吉野 樹 野口 剛
北詰 明未 島田 純 峰岸 勁志郎 羽諸 大雅
- 成年女子／5位 佐藤 美月 山本 奈津希 山崎 可奈絵 平山 実侑
沢 綾乃 赤石 有里紗 益子 直美 勝田 彩都
飯塚 美沙希 西笛 里奈 岩佐 望美 榎本 志穂

愛媛国体に向けてのコメント
久方ぶりの天皇杯入賞で盛り上がった雰囲気大切にしつつ、愛媛国体では更なる飛躍を目指して、選手・役員一丸となって頑張ります。



山岳



天皇杯
4位

皇后杯
7位

成年男子監督／六角 智之
少年女子監督／飯田 ゆか

- 成年男子／ボルダリング 1位 リード 3位
村井 隆一 島谷 尚季
- 少年女子／ボルダリング 6位 リード 6位
菊沢 絢 清水 夏子

愛媛国体に向けてのコメント
岩手国体での成年男子ボルダリング優勝の喜びと少年女子リード幻の優勝の悔しさを忘れずに、愛媛国体での歓喜の瞬間を目指して頑張ります。



自転車



皇后杯
7位

女子監督／手嶋 敏光
少年男子監督／阿部 智篤

- 成年男子／入賞なし
- 女子／スクラッチ 2位 中村 妃智
- 少年男子／スプリント 4位 荒川 仁



愛媛国体に向けてのコメント
岩手国体では目標を達成することが出来ませんでした。愛媛国体に向けて、特に女子選手の強化を重点的に行い、さらなる競技得点の獲得を目指します。

ボウリング

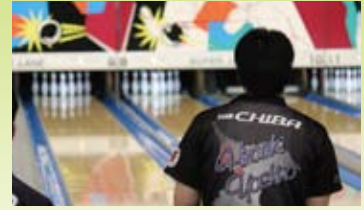


天皇杯
1位

皇后杯
1位

成年男子監督／渡辺 勇
成年女子監督／張々谷 富美子 少年女子監督／小松 永直

- 成年男子／団体戦(2人組) 1位 吉野 貴宣 吉野 浩章
団体戦(4人組) 7位 水野 耕佑 鈴木 大介
吉野 貴宣 吉野 浩章
- 成年女子／個人戦 3位 向谷 美咲
個人戦 4位 鈴木 順子
団体戦(2人組) 2位 向谷 美咲 霜出 佳奈
団体戦(4人組) 1位 向谷 美咲 霜出 佳奈
伊藤 てるみ 鈴木 順子
- 少年男子／予選敗退
- 少年女子／個人戦 7位 向谷 優那



愛媛国体に
向けてのコメント
岩手国体では、念願の
天皇杯・皇后杯を獲得。
愛媛国体では二連覇を目指します。

クレール射撃



天皇杯
4位

成年男子監督兼選手／新田 隆志

- 成年男子／トラップ 2位 新田 隆志 林 直樹 秋葉 隆行

愛媛国体に
向けてのコメント

愛媛国体は高知県のミロク射撃場で行います。山の上にある難関な射撃場ではありますが、スキートがブロックを通過し、トラップスキート両方で勝ちぬきたいと思っています。



なぎなた



- 成年女子／1回戦敗退
- 少年女子／1回戦敗退

愛媛国体に
向けてのコメント

愛媛国体では、成年女子・少年女子ともに入賞を目指し、心を一つに頑張ります。



軟式野球



- 成年男子／2回戦敗退

愛媛国体に
向けてのコメント

愛媛国体に向け、投手力を中心としたディフェンスを強化するとともに、接戦を勝ち抜く精神力を磨き優勝を狙います。



セーリング



皇后杯
7位

成年監督／宮野 美恵子
少年監督／天貝 謙介

- 成年男子／入賞なし
- 成年女子／ウインドサーフィン級 5位 三石 真衣
- 少年男子／入賞なし
- 少年女子／420級 3位 石井 茜 盛田 冬華

愛媛国体に
向けてのコメント

練習の成果を発揮することができず、悔しい思いをした選手のみまで、愛媛の海で輝きたい!



冬季大会

スケート



スピード成年監督／椎名 邦仁



☆スピード

- 成年男子／1000m 4位 中村 隼人
1500m 7位 三輪 準也
5000m 5位 三輪 準也
2000mリレー 5位
阿部・佐藤・三輪・中村

- 少年女子／入賞なし



☆フィギュア

- 少年女子／入賞なし

愛媛国体に
向けてのコメント

天皇杯の連続入賞に貢献できるようチーム一丸となってがんばります。

アイスホッケー



愛媛国体に
向けてのコメント

厳しい関東ブロック大会通過を目指し、「チームちば」みんなで努力してきた成果を最大限に発揮します。

スキー



- 全種別／入賞なし

愛媛国体に
向けてのコメント

入賞目指し、チーム一丸となって戦います。

国民体育大会 千葉県総合成績（2巡目以降）

回数	開催年	開催地	男女総合成績 (天皇杯)	得点	女子総合成績 (皇后杯)	得点
43	63	京都	第11位	1311.50	第10位	511.00
44	平成元	北海道	第10位	1427.50	第11位	599.50
45	2	福岡	第10位	1355.00	第11位	561.00
46	3	石川	第9位	1589.66	第12位	586.50
47	4	山形	第13位	1232.99	第16位	508.50
48	5	香川・徳島	第10位	1555.50	第15位	535.50
49	6	愛知	第11位	1282.20	第12位	576.50
50	7	福島	第10位	1322.50	第15位	535.50
51	8	広島	第12位	1303.50	第15位	547.50
52	9	大阪	第13位	1163.00	第15位	550.00
53	10	神奈川	第9位	1360.00	第10位	611.50
54	11	熊本	第12位	1281.50	第17位	529.50
55	12	富山	第13位	1291.16	第16位	581.16
56	13	宮城	第13位	1255.50	第15位	595.50
57	14	高知	第12位	1414.00	第9位	759.00
58	15	静岡	第15位	1242.00	第11位	686.00
59	16	埼玉	第10位	1355.00	第11位	673.00
60	17	岡山	第12位	1251.50	第11位	634.00
61	18	兵庫	第9位	1373.00	第10位	644.50
62	19	秋田	第8位	1436.00	第10位	643.00
63	20	大分	第6位	1569.00	第9位	710.50
64	21	新潟	第6位	1589.50	第5位	760.00
65	22	千葉	第1位	2921.50	第1位	1325.50
66	23	山口	第7位	1612.50	第6位	830.50
67	24	岐阜	第7位	1444.00	第7位	722.00
68	25	東京	第7位	1524.50	第5位	834.50
69	26	長崎	第10位	1394.00	第6位	818.50
70	27	和歌山	第7位	1528.50	第6位	749.50
71	28	岩手	第5位	1676.00	第7位	919.00
72	29	愛媛	目指せ! 天皇杯獲得		目指せ! 皇后杯獲得	

第71回 国民体育大会総合成績

男女総合成績(天皇杯)

総合順位	都道府県	得点
1	東京	2532.5
2	岩手	1924.0
3	埼玉	1893.0
4	愛知	1777.5
5	千葉	1676.0
6	大阪	1642.0
7	愛媛	1531.0
8	神奈川	1520.0

女子総合成績(皇后杯)

総合順位	都道府県	得点
1	東京	1322.5
2	岩手	981.0
3	愛知	979.0
4	埼玉	970.0
5	愛媛	968.0
6	大阪	951.0
7	千葉	919.0
8	京都	790.5



「希望郷いわて国体を終えて」

千葉県競技力向上推進本部長
千葉県副知事

諸橋 省明

千葉県選手団、各競技団体の皆様、天皇杯得点5位入賞・皇后杯得点7位入賞、誠にありがとうございます。

我が千葉県選手団は、天皇杯得点において32年ぶりの「5位入賞」、皇后杯得点において8年連続入賞と、素晴らしい結果を残すことができました。これも日頃から厳しい練習に耐えてきた選手の皆様、そして選手をサポートし続けた監督・スタッフ・本部役員の皆様、千葉県競技力向上にかかわるすべての皆様の御尽力の賜物と、深く敬意と感謝の意を表します。

本県は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックにおいて、8競技が開催され、また事前キャンプ地としても予定されており、県民のスポーツへの関心はますます高まっています。

今後とも、競技力向上推進本部では、本県競技力の恒常的なレベルアップを図り、国体を中心とした国内大会に加え、国際大会でも活躍できる選手の育成を目指し、より一層の発展に取り組んでまいりますので、皆様の御理解、御協力をお願いいたします。